

《理由をとらえる》

「なぜ」「どうして」などは理由を聞く言葉です。理由をきかれていて問題をとくためには、次のじゅん番で考えます。

(1) 問題文にある―線が引かれた部分を文章の中からさがします。

(2) ―線部の前や後ろにある文をよく読み、理由になっている部分をさがします。「ので」「なぜなら」「だから」などの言葉の近くに理由が書かれていることが多いので、これらの言葉にも注目しましょう。

(3) 理由となる部分をみつけたら、問題にあてはまるようにぬき出します。また、自分で考えて答えを書く場合は、文の終わりに「から」「や」「ので」をつけて答えます。

【例題】

次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

その日、のぞみが学校から帰ってくると、妹のかなえがねていました。

「どうしたの？」

とのぞみがたずねるとお母さんは、

「かなちゃん、ねつを出しちゃって、ようち園のどちゅうで帰ってきたの。」

と言いました。のぞみはそれを聞いて、自分のせいだと思

いました。なぜならきのう、のぞみとかなえはお母さんのるす中にないしよで水遊びをしていたのです。

(問) ―線部「自分のせいだと思いました」とありますが、なぜのぞみはそう思ったのですか。「から」に続くように本文中から二十二字でぬき出そう。ただし、点や丸も一字とします。

【答え】

お母さんのるす中にないしよで水遊びをしていた(から)

【かいせつ】

まず、本文の中から―線部をさがし、のぞみが「自分のせいだ」と思った理由を前後の文からさがします。後ろの文に「なぜならきのう、のぞみとかなえはお母さんのるす中にないしよで水遊びをしていたのです」とあり、この部分が理由になります。「から」になるように本文中からぬき出すので、答えは「お母さんのるす中にないしよで水遊びをしていたから」です。

【練習しよう】

次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

タカシはスバルに見つかり、あわてて走り出しました。

「おい、タカシ。待てよ。」

タカシはスバルの声をむしして、走りつづけました。商店がいを通りぬけ、川原に着くころには、後ろから追いかけてきていたスバルのすがたはありませんでした。

「助かった……。」

タカシは大きなため息をついて、川原にたおれこみました。

一週間前、タカシはスバルとけんかをしました。図工の時間、タカシは紙ねんどで作ったライオンをスバルに「ネコだ」とわられました。それを聞いたクラスのみんなも、「ネコだ」とわらったのです。はずかしさどくやしきからタカシは、スバルが作っていたラクダを、ぎゅつとにぎったこぶしでつぶしてしまいました。ふとスバルの顔を見ると、とても悲しそうな顔をしていて、タカシは申しわけない気持ちでいっぱいになりました。でも、クラスのみんながいる中で、タカシはどうしてもすなおにあやまることができませんでした。

「お前がバカにしたからいけないんだ。ぼくは悪くない。」

タカシはついそんなことを言ってしまった。明日あやまろう、そう思ってもなかなかあやまることができず、気がついたら一週間たっていました。そして、タカシはスバルからにげるようになってしまったのです。

(1) ①線部「ぎゅつとにぎったこぶしでつぶしてしまいました」とありますが、なぜタカシはそんなことをしたのですか。あてはまるものを、あとのア～エから二つえらぼう。

ア スバルにわられたことでクラスのみんなにもわられたから。

イ スバルがあまりにもじょうずに作っていたのでくやしかったから。

ウ 「ネコだ」とわられたことがはずかしく、くやしかったから。

エ 「ネコだ」とわられたことで申しわけない気持ちでいっぱいになったから。

(2) ②線部「タカシはスバルからにげるようになってしまったのです」とありますが、なぜタカシはそんな行動をするようになったのですか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

スバルに

と思っていたが、

ができずにいたから

答え

(1) ア・ウ

(2) スバルに「あやまろう」と思っていたが、「あやまること」ができずにいたから

次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

わたしたちはたいてい、一日に三回のごはんを食べます。たとえば、朝にパン、昼はきゅう食、夜はなべもの、という具合ですね。では、たとえば一日に三回、大すきなおかしだけ食べてくらすのはどうでしょう。わたしは子どものころに、チョコレートやクッキーでできたおかしの家が出てくる話を読んで少しうらやましくなりました。そんな家で大すきなおかしだけ食べてくらすたら楽しいかもしれないと思ったのです。でも、おかしだけではなく、肉や魚、野さいなどのおかずや、ごはん、パン、めんるいなどいろいろなものを食べることは、わたしたちの体にとっても大切なことなのです。

なぜ、いろいろなものを食べることが大切なのでしょうか。食べ物にはいろいろなえいようが入っています。えいようはわたしたちが生きていくためにひつようなものです。たとえば、体温や力の元になるもの、体を作る元になるもの、せいちようを助けるものなどがあります。これらの、わたしたちの体にひつようなものはいろいろな食べ物に入っているのです。生きていくためにはいろいろな食べ物を食べる②ことが大事です。

すききらいのある人もいるかもしれませんが、元気にすごすために、そして、もっともっと大きくなれるように、これからはなるべくいろいろな食べ物を食べてみましょう。

(1) — ①線部「うらやましくなりました」とありますが、それはなぜですか。あてはまるものを、あとのア～エの中からえらぼう。

- ア おかしの家を見てみたかったから。
 イ チョコレートがすきだから。
 ウ おかしだけ食べてくらすたら楽しそうだから。
 エ すききらいをおこられることがないから。

(2) — ②線部「生きていくためにはいろいろな食べ物を食べる②ことが大事です」とありますが、それはなぜですか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

	わたしたちの体に
ものは	
に入っているから	

(3) 食べ物には、わたしたちが生きていくためにひつようなえいようというものが入っています。そのえいようのはたらきについて、空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

や

の元になる

体を

元になる

を助ける

(4) この文章で筆者^{ひっしや}が言いたいことは、どんなことですか。
あてはまるものを、あとのア～エの中からえらぼう。

ア おかしの家があったらいいですね。

イ これからは、なるべくいろいろな食べ物を食べましょう。

ウ えいようには、いろいろなはたらきがあります。

エ これからきゅう食は、のこさずに食べましょう。

--

次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

みなさんはいろいろなこん虫の口の形をじっくり見たことがありますか。

こん虫の口にはいろいろな形があります。たとえば、ブラシのような形、くだのような形、あごがするどくなっているもの、などです。それでは、なぜいろいろな形になっているのでしょうか。

実は、どんなえさを食べるかによって口の形がちがうのです。物をかむ口、なめる口、しるをすう口など、どのようにしてえさを食べるかによって、そのえさを食べやすい形になっているのです。

たとえば、トンボのせい虫は他の虫を食べるので、肉を食いちぎりやすいように大あごがするどくなっています。バッタのせい虫は草を食べるので草をかみ切りやすいように大あごが大きくなっています。ハエのせい虫はいろいろなものをなめるので口の先が平たくなっています。クワガタのせい虫は木のしるをすうので下あごがブラシのような形になっています。ミツバチやチョウのせい虫はみつをすうので細長いくだのような形になっています。チョウのよう虫は葉を切り取って食べるので、きばがあります。

このようにえさによって口の形がちがうので、口を見ればどんなものを食べているのかわかるのです。

(1) ①線部「いろいろな形」とありますが、どんな形がありますか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

のような形

のような形

がするどくなっているもの

(2) ②線部「なぜいろいろな形になっているのでしょうか」とありますが、その答えを空らんにあてはまるように、本文中からぬき出そう。

どんな	
を	

がちがう

(3) ③線部「口を見ればどんなものを食べているのかわかる」のは、なぜですか。空らんにあてはまるように、本文中からぬき出そう。

から

(4) よう虫とせい虫とは、口の形がちがうことがあります。では、チョウはそれぞれのどのような形になっていいますか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

せい虫	よう虫

がある

の
よ
う
な
形



(4) この文章で筆者が言いたいことはどんなことですか。
あてはまるものを、あとのア～エの中からえらぼう。

ア えいようには、いろいろなはたらきがあります。

イ これからきゅう食は、のこさずに食べましょう。

ウ おかしの家があったらいいですね。

エ これからは、なるべくいろいろな食べ物を食べましょう。





次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

みなさんは、いろいろなこん虫の口の形をじっくり見たことがありますか。

① こん虫の口にはいろいろな形があります。たとえば、ブラシのような形、くだのような形、あごがするどくなっているもの、などです。それでは、なぜいろいろな形になっているのでしょうか。

実は、どんなえさを食べるかによって口の形がちがうのです。物をかむ口、なめる口、しるをすう口など、どのようにしてえさを食べるかによって、そのえさが食べやすい形になっているのです。

たとえば、トンボのせい虫は他の虫を食べるので、肉を食いちぎりやすいように大あごがするどくなっています。バッタのせい虫は草を食べるので草をかみ切りやすいように大あごや下くちびるが大きくなっています。ハエのせい虫はいろいろなものをなめるので口の先が平たくなっています。クワガタのせい虫は木のしるをすうので下あごがブラシのような形になっています。ミツバチやチョウのせい虫はみつをすうので細長いくだのような形になっています。チョウのよう虫は葉を切り取って食べるので、きばがあります。

このようにえさによって口の形がちがうので、口を見ればどんなものを食べているのかわかるのです。

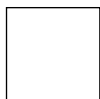
(1) — ①線部「こん虫の口にはいろいろな形があります」とありますが、それはなぜですか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

			どのようにして	
		かによって、その		を
				が

形になっているから

(2) バッタのせい虫の大あごや下くちびるが大きくなっているのは、なぜですか。あてはまるものを、あとのア～エの中からえらぼう。

- ア 肉を食いちぎりやすいため。
イ 草をかみ切りやすいため。
ウ いろいろなものをなめるため。
エ みつをすうため。





(3) — ②線部「口を見ればどんなものを食べているのかわかる」のは、なぜですか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

から

(4) よう虫とせい虫とは、口の形がちがうことがあります。では、チョウはそれぞれどのような形になっていますか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

よう虫は葉を切り取って食べるので		
がある		
せい虫はみつをすうので		

のような形



次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

① わたしがときどき行く駅の前に「点字ブロックがあるのでここには自転車をおかないで下さい」というはり紙があります。みなさんは点字ブロックというものを知っていますか。

② たいていは黄色くて、駅や道にあり、でこぼこしています。色が黄色なのは目がよく見えない人でもわかりやすい色だからだそうです。

③ 点字ブロックは何のためにあるのでしょうか。たとえば目の見えない人が駅のホームから落ちてしまったらたいへんなことになります。点字ブロックがあれば、目の見えない人やよく見えない人でも、それをくつやつえてたどることで一人でも安全に歩くことができるのです。

④ 点字ブロックには二しゅるいあって、でこぼこが線の形になっているものと丸い形になっているものがあります。線の形のは進む方向をしめし、丸い形のは注意する場所であることをしめています。たとえば、階段のある場所や曲がり角などです。丸い形のところに来たらいったん立ち止まって、注意しながら進みます。

では、なぜ自転車をおいてはいけなんでしょうか。目が見えない人やよく見えない人は、この点字ブロックがたよりです。点字ブロックの上に自転車がおいてあると、前に進むことができなくなるだけでなく、おいてある自転車にぶつかってけがをすることも考えられます。目の見える人があまり気づかないことでも、見えない人にとってはとてもこまることなのです。

目の見えない人も道を歩いているということを意識しきして、そういう人も安全に歩けるようにきょうりよくしたいと思いました。

(1) ①線部「ここには自転車をおかないで下さい」とありますが、それはそこに何があるからですか。本文中から六字でぬき出そう。

(2) ②線部「たいていは黄色くて」とありますが、なぜ黄色なのですか。空らんにあてはまるように、本文中からぬき出そう。

人でも	が

色だから



(3) — ③線部「点字ブロックは何のためにあるのでしょうか」とありますが、駅や道に点字ブロックがあるのはなぜですか。空らんにあてはまるように、本文中からぬき出そう。

	目の見えない人や	
点字ブロックをくつや		見えない人でも、
		で
ことで一人でも安全に歩くことができるから		

(4) — ④線部「点字ブロックには二しゅるいあつて」とありますが、それらはどんな形がありますか。また、なぜ二しゅるいあるのですか。空らんにあてはまるように、本文中からぬき出そう。

	形のものがある	が	の形のもの
二しゅるいあれば			
する場所をしめすことができるから		方向と、	

(5) 点字ブロックのあるところに自転車を置いてはいけな
いのは、なぜですか。あてはまるものを、あとのア～エ
の中から二つえらぼう。

- ア 点字ブロックが見えなくなるから。
イ 点字ブロックをたどれなくなるから。
ウ 目の見えない人が自転車にぶつかったらあぶないから。
エ 点字ブロックがつぶれてこわれるから。



次の文章を読んで、あとの問いに答えよう。

わたしが時々行く駅の前に「点字ブロックがあるのでここには自転車をおかないで下さい」というはり紙があります。みなさんは点字ブロックというものを知っていますか。たいていは黄色くて、駅や道にあり、でこぼこしています。色が黄色なのは目がよく見えない人でもわかりやすい色だからだそうです。

③ 点字ブロックは何のためにあるのでしょうか。たとえば、目の見えない人が駅のホームから落ちてしまったらたいへんなことになります。点字ブロックがあれば、目の見えない人やよく見えない人でも、それをくつやつえてたどることでも一人でも安全に歩くことができるのです。

④ 点字ブロックには二しゅるいあって、でこぼこが線の形になっているものと丸い形になっているものがあります。線の形のは進む方向をしめし、丸い形のは注意する場所であることをしめています。たとえば、階段のある場所や曲がり角などです。丸い形のところに来たらいったん立ち止まって、注意しながら進みます。

では、なぜ自転車をおいてはいけないのでしょうか。目が見えない人やよく見えない人は、この点字ブロックがたよりです。点字ブロックの上に自転車がっていると、前に進むことができなくなるだけでなく、おいてある自転車にぶつかってけがをすることも考えられます。目の見える人があまり気づかないことでも、見えない人にとってはとてもこまることなのです。

目の見えない人も道を歩いているということを意識すること、そういう人も安全に歩けるようにきょうりよくしたいとわたしは思いました。

(1) ①線部「はり紙があります」とありますが、はり紙にはどんなことが書かれていますか。空らんにあてはまる言葉を、本文中からぬき出そう。

ここには自転車を						があるので
----------	--	--	--	--	--	-------

下さい

(2) ②線部「たいていは黄色くて」とありますが、なぜ黄色なのですか。あとのア～エの中からえらぼう。

- ア きれいだから
- イ 光るから
- ウ わかりやすいから
- エ 駅にあるから



11

形のものがある	が の形のもと

5

[illegible]